



イーソル株式会社 2024年12月期 決算説明資料

2025年2月14日

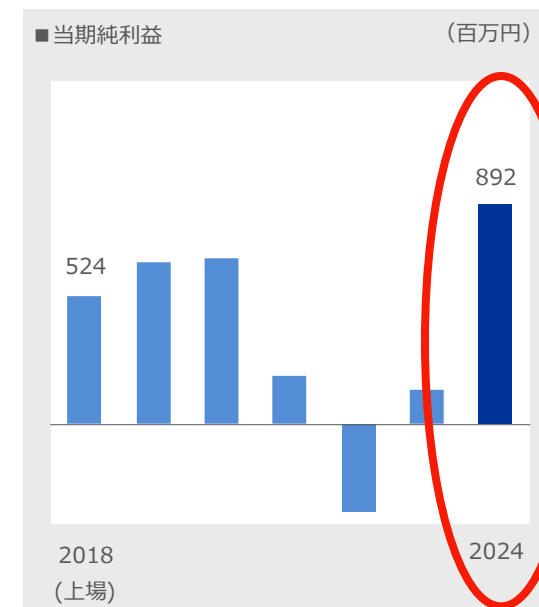
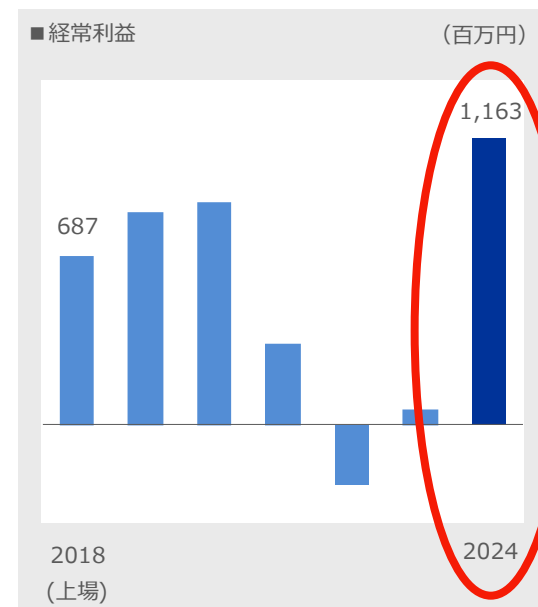
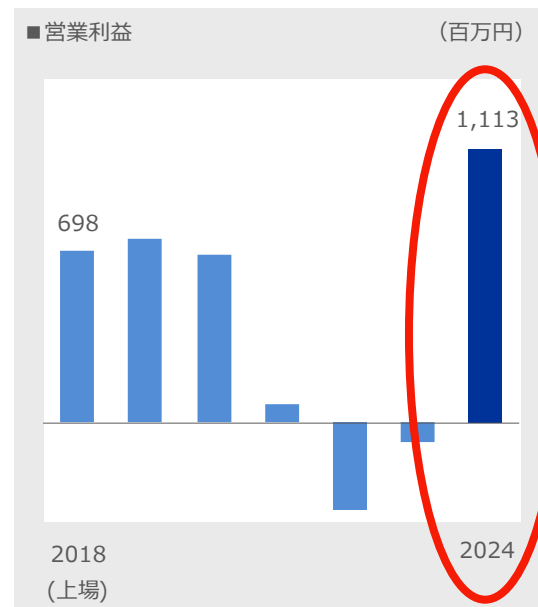
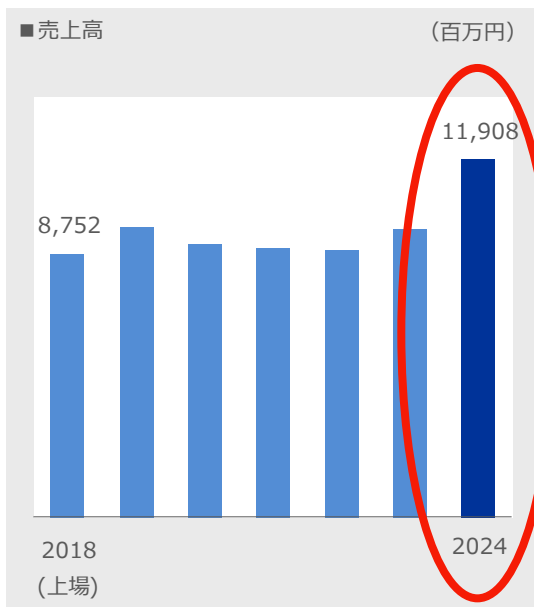
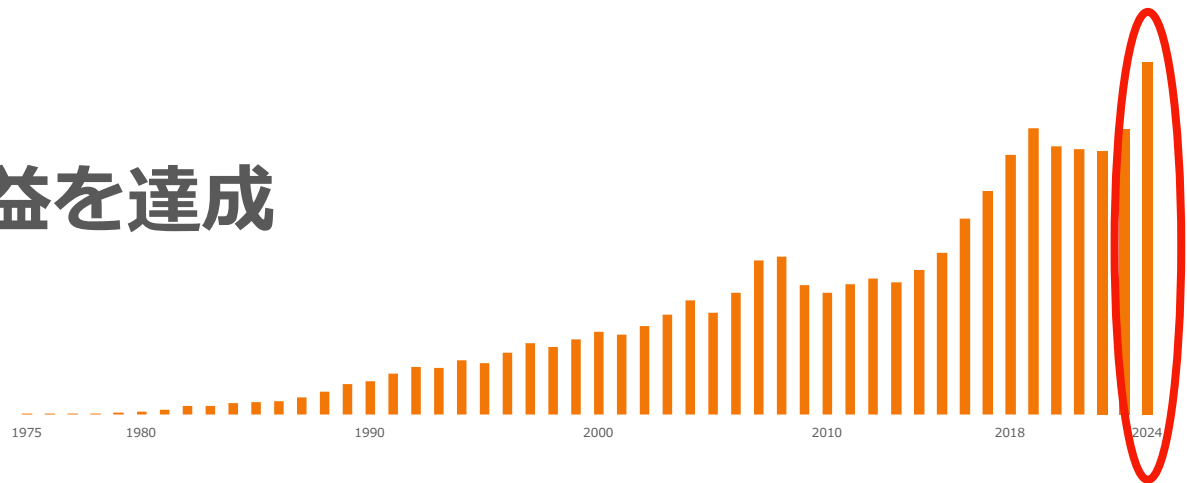
/ 目次

1. 2024年12月期 決算概要
2. 2025年12月期 計画

1. 2024年12月期 決算概要

決算の概要

創業来過去最高の売上および利益を達成



決算の概要（計画比）

2024年2月14日に発表の期首計画に対して、売上高は98%達成、
営業利益は113%を達成

(百万円)

科目	計画値	実績値	増減	
			増減額	増減率
売上高	12,099	11,908	▲191	▲1.6%
営業利益	988	1,113	+125	+12.7%
経常利益	1,006	1,163	+156	+15.5%
当期純利益	773	892	+118	+15.3%

決算の概要（前年同期比）

■ 売上高は、組込みソフトウェア事業を中心に二桁の増収

■ 利益は増収に加えてコスト最適化と持分法適用関連会社の解消に伴う会計処理も加わり

大幅な増益

(百万円)

	2023年	2024年	増減額	増減率
売上高	9,628	11,908	+2,279	+23.7%
売上原価	6,328	7,500	+1,172	+18.5%
リビジョンアップ	281	513	+231	+82.1%
売上総利益	3,300	4,407	+1,107	+33.6%
販売費及び一般管理費	3,382	3,293	▲88	▲2.6%
研究開発費	1,185	909	▲275	▲23.3%
営業利益	▲82	1,113	+1,195	-
経常利益	62	1,163	+1,100	-
当期純利益	136	892	+755	+552.7%

<売上高の内訳>

(百万円)

セグメント別	2023年	2024年	増減額	増減率
組込みソフトウェア事業	8,993	11,145	+2,152	+23.9%
組込みソフトウェア製品	1,594	2,304	+710	+44.6%
エンジニアリングサービス	7,399	8,841	+1,442	+19.5%
センシングソリューション事業	638	602	▲36	▲5.7%
連結調整	▲3	159	+163	-

<営業利益の内訳>

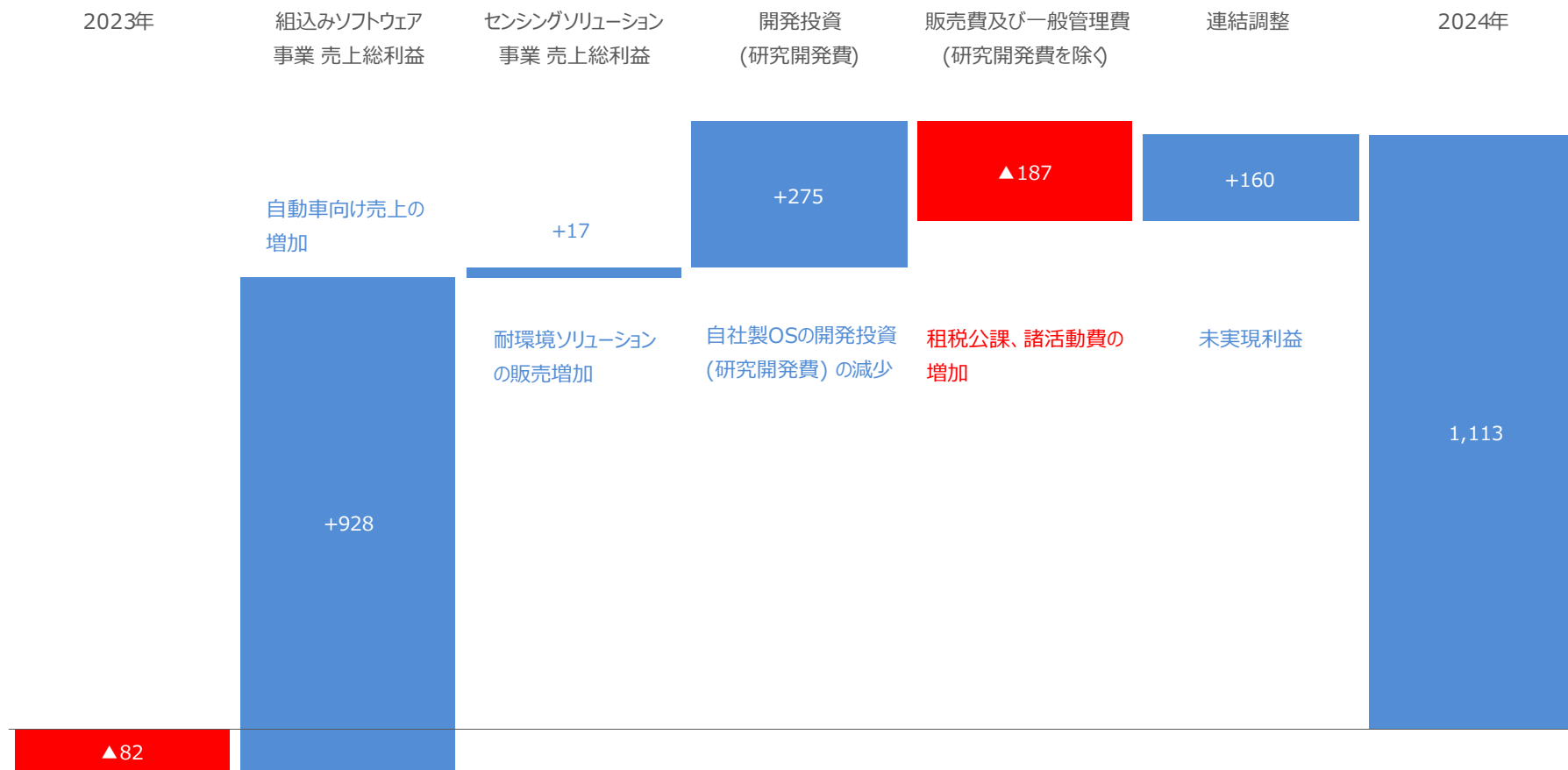
(百万円)

セグメント別	2023年	2024年	増減額	増減率
組込みソフトウェア事業	▲114	910	+1,025	-
センシングソリューション事業	24	34	+9	+38.1%
連結調整	7	168	+160	-

営業利益増減要因（前年同期比）

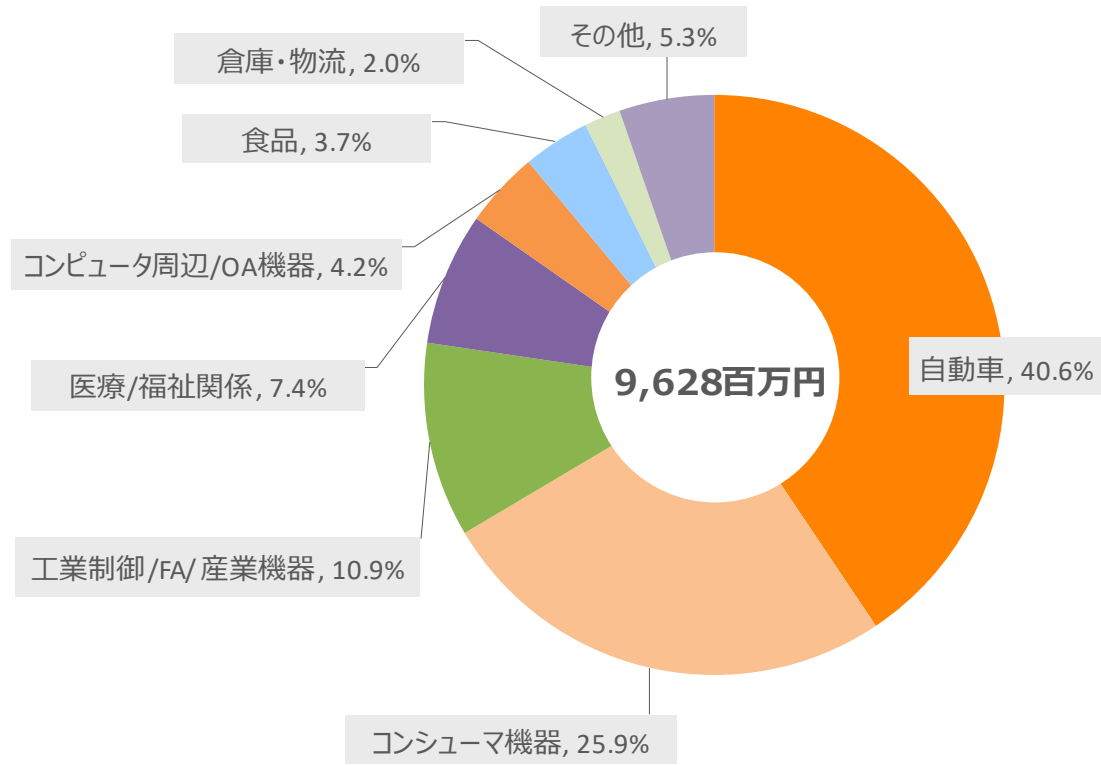
- 組み込みソフトウェア事業の売上の増加が、増益に大きく寄与
- 研究開発費が開発の効率化向上などにより減少

(百万円)

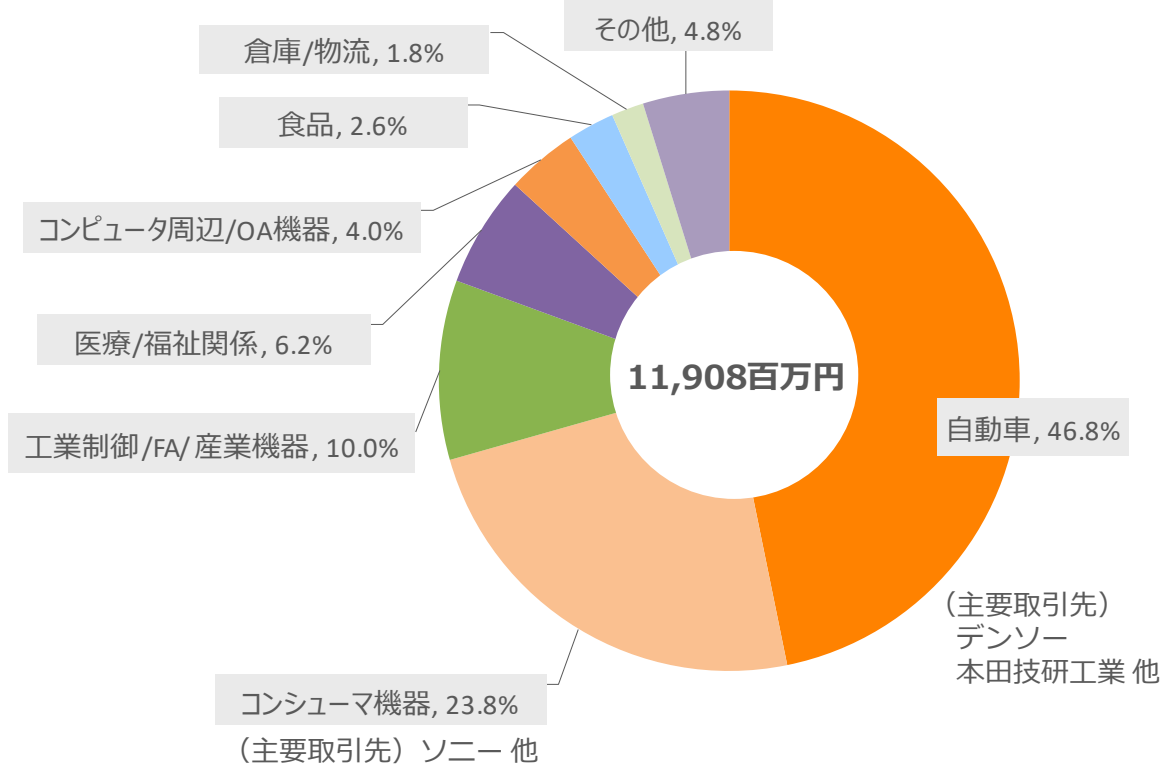


得意先セクター別の売上割合（前年同期比）

自動車を中心に主要セクターで二桁の増収となりました。



2023年



2024年

当社技術は幅広いセクターで使用されています。
 主要取引先は、当社サイトをご覧ください。
<https://www.esol.co.jp/company/profile.html>



2. 2025年12月期 計画

市場動向としてのSDVとeSOLのアプローチ

eSOLは新時代の OS ベンダーとしてSDVの実現に貢献

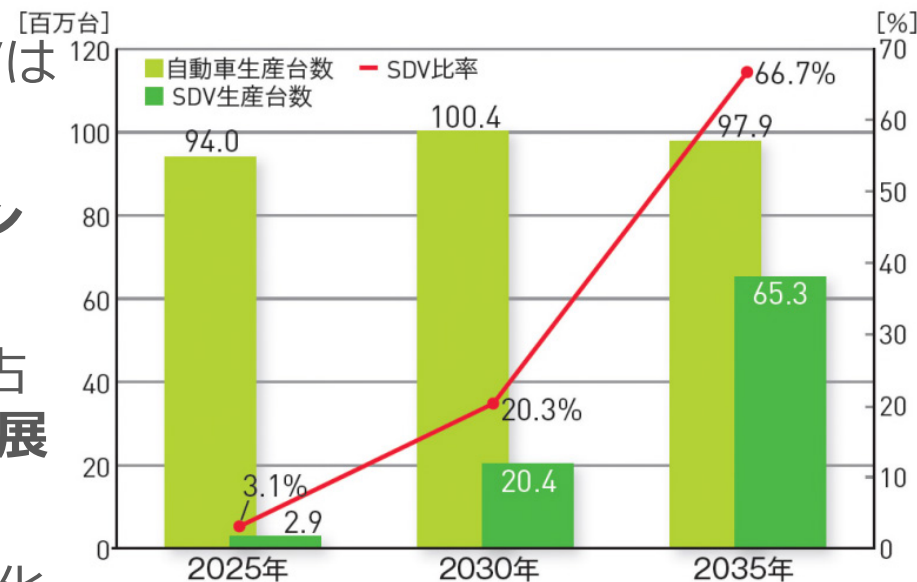
- **SDx**（ソフトウェア定義）はソフトウェア技術をモノづくりにより効果的に活用するために不可欠なアプローチで**世界中のメーカー**が実現を目指している
- **SDV**（Software Defined Vehicle）は乗用車を中心とする自動車業界で近年メディア等でも注目されている
- **eSOL**では、SDVのVを**自動車のみならず広義のビークル**（自動車、鉄道などの車両や船舶、航空機、ドローン、ロボットなど動くもの全て）と位置付け
- **SDx**とはソフトウェアプラットフォーム化であり、**eSOLのOS技術を基盤としたFSEの全体的アプローチが非常に有効に働く**と考えている



産業分野 – 自動車を軸に他産業と連動

SDV - 自動車をメインターゲットとしつつ広義の各種Vehicleシステムにも 並行して双方向の横展開を推進

- 2035年の世界の新車生産予測台数9790万台のうちSDVは6530万台、**全体の66.7%**を占める
- eSOLは売上高の4割以上が**自動車向けで継続してメイン市場として更なる成長**を目指す
- 一方、産業、医療、コンシューマ機器など売上の5割を占める**他産業との技術面およびビジネス面での共通化と横展開**を進め、更なる強化と相乗効果を狙う
- SDxによりプラットフォーム化、そしてシステムの高度化が**産業分野を跨いだ技術の融合や共通化**を生み出す
- eSOLの産業ポートフォリオはこの動向において**非常にユニークなポジショニング**であり強みとなる



【出典】 JEITA（一般社団法人電子情報技術産業協会）
<https://www.jeita.or.jp/japanese/topics/2024/1219-2.pdf>

計画の概要（全体）

過去最高の業績であった2024年をさらに上回る増収の計画



- 組込みソフトウェア事業のエンジニアリングサービスを中心に増収の計画
- 利益は2024年の持分法適用関連会社（オーバス社）の解消に伴う未実現利益等の一時的な会計処理がなくなることで減少するものの、通常事業領域においては実質的な成長が継続

(百万円)

	2024年	2025年 (計画)				
			増減	増減率	上期	下期
売上高	11,908	12,707	+799	+6.7%	5,785	6,921
営業利益	1,113	918	▲194	▲17.5%	214	703
経常利益	1,163	946	▲217	▲18.7%	230	716
当期純利益	892	681	▲210	▲23.6%	177	503

計画の概要（事業セグメント別）

- 組込みソフトウェア事業（売上比率95%）
 - 自動車を中心に幅広いセクターで増収
 - 開発投資はユーザーからのファンディング的エンジニアリングサービスの比率増により研究開発費は削減も実際的な製品力の向上を継続
- センシングソリューション事業（売上比率5%）
 - 組込みソフトウェア事業との連携強化
 - プリンタビジネスにおけるサブスクリプションによる安定収益化の継続



	2024年	2025年 (計画)	増減	
			増減	増減率
売上高	11,908	12,707	+799	+6.7%
組込みソフトウェア事業	11,145	12,080	+934	+8.4%
センシングソリューション事業	602	626	+24	+4.1%
連結調整	159	-	-	-

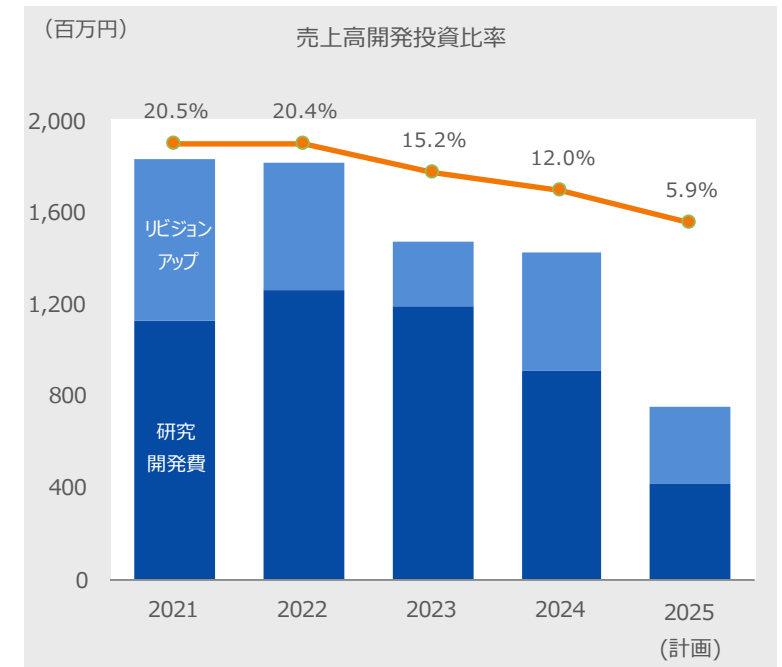


車載プリンタ

2024年までの会計上の調整利益（連結調整）の計画はありません。

開発投資の状況

- 中期的方針としては**研究開発費率10%を目安として継続的に積極的な技術開発を行う**
- 今期は戦略的なパートナーであるユーザからのファンディング的エンジニアリングサービスの増加により**研究開発費は削減も実際的な製品力の向上を継続**



(百万円)

	2024年	2025年		
			増減額	増減率
売上高	11,908	12,707	+799	+6.7%
開発投資額	1,423	754	▲668	▲47.0%
研究開発費	909	413	▲496	▲54.6%
リビジョンアップ	513	341	▲172	▲33.5%
売上高開発投資比率	12.0%	5.9%	-	-

研究開発費	- 新規製品の開発に対する投資 - 販売費に計上
リビジョンアップ	- 既存製品のバージョンアップに対する投資 - 売上原価に計上

株主還元

次の方針にもとづき、株主のみなさまへの還元を図ってまいります

- 本年度の配当政策としては財務基盤の安定化、安定的配当、内部留保による企業価値向上施策への投資を基本とする
- 配当額は前年度同額を計画
- 一方、将来に向けた成長戦略に沿った配当政策の見直しを検討中

	2021年	2022年	2023年	2024年	2025 (計画)
1株当たり配当金	5.50円	5.50円	5.50円	5.50円	5.50円
(うち中間配当金)	(1.50円)	(1.50円)	(1.50円)	(1.50円)	(1.50円)
配当性向	55.8%	-	82.1%	12.0%	15.3%

/ 今後の経営方針と戦略

中期の経営方針ならびに戦略に関しては、SBP（Strategic Business Plan）と呼ぶ中期経営計画を策定中です。本年度中の発表を予定しております。

ご参考資料

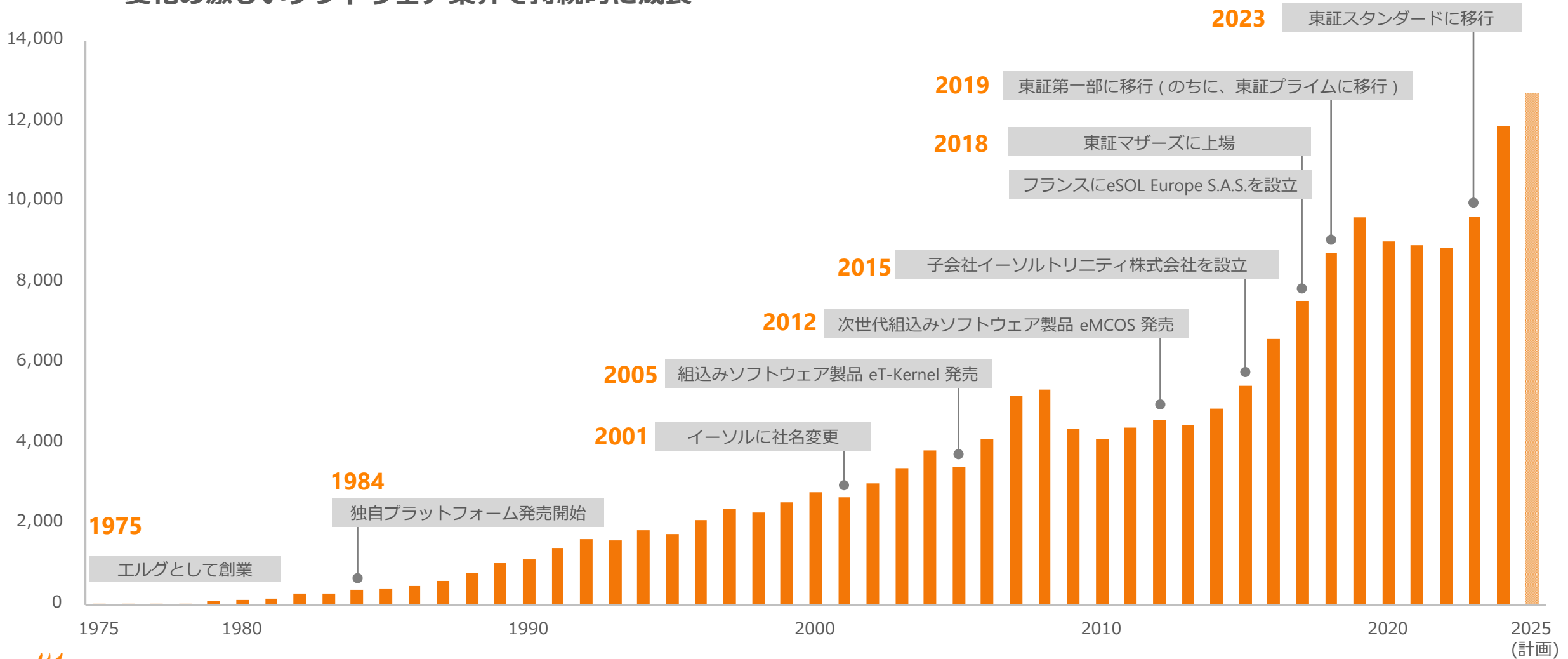
会社概要

会社名	イーソル株式会社（英名：eSOL Co.,Ltd.）
設立	1975年（昭和50年）5月
代表取締役社長	長谷川 勝敏
事業内容	<ul style="list-style-type: none">■ コンピュータならびにコンピュータ周辺機器のソフトウェアとハードウェアに関する研究開発・製造・販売■ コンピュータならびにコンピュータ周辺機器のソフトウェアとハードウェアに関するエンジニアリングサービスの提供ならびに技術者の派遣■ 上記に関するコンサルティング業務
資本金	10億 4,181万円
売上高	119億 804万円（2024年12月期）
従業員数	523名（2024年12月31日現在）
上場市場	東証スタンダード（証券コード：4420）
グループ会社	イーソルトリニティ株式会社（連結子会社） eSOL Europe S.A.S.（連結子会社）



売上高の推移と沿革

変化の激しいソフトウェア業界で持続的に成長



事業内容

組込みソフトウェア事業とセンシングソリューション事業の2つのセグメントから構成



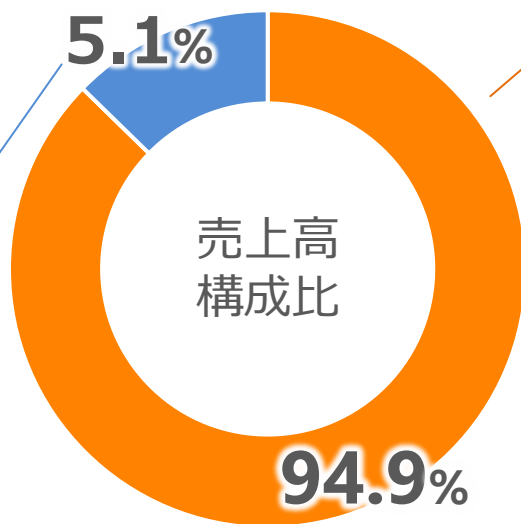
センシングソリューション事業

【物流関連ビジネス】

- 指定伝票発行用車載プリンタ
- 耐環境ハンディターミナル、および販売支援用ソフトウェアの開発・販売
- ハンディターミナル用アプリケーション開発ツール

【防災・減災ソリューション】

- センサネットワークシステムの提案



2024年12月期

組込みソフトウェア事業

【組込みソフトウェア製品】

- RTOS（リアルタイム・オペレーティング・システム）の開発・販売
- 組込みソフトウェア開発のためのツールの販売

【エンジニアリングサービス】

- 組込みソフトウェアのエンジニアリングサービス
- 組込みソフトウェア開発にかかわるコンサルティング
- 組込みソフトウェア開発エンジニアの教育



本資料の取扱いについて

本資料には、将来の見通しに関する内容が含まれておりますが、本資料作成時点において入手可能な情報に基づいて作成されたものであり、リスクや不確実性などを含むため、将来の経営成績などの結果を保証するものではありません。

したがって、実際の結果は、環境の変化などにより、本資料に記載された将来の見通しと大きく異なる可能性があります。

上記のリスクや不確実性には、国内外の経済状況や当社グループの関連する業界動向などの要因が含まれますが、これらに限られるものではありません。

今後、新しい情報・事象の発生などがあった場合においても、当社グループは、本資料に含まれる将来に関するいかなる情報について、更新・改訂などを行う義務を負うものではありません。

また、本資料に含まれる当社グループ以外に関する情報は、公開情報などから引用したものであり、当社グループは当該情報の正確性、適切性などを保証するものではありません。

お問い合わせ先

イーソル株式会社
社長室 IR担当

e-mail : esol-ir@esol.co.jp

当社WEB : <https://www.esol.co.jp/>